

トークショー（対談）

# 昭和モダンの光と影

～だるま屋少女歌劇と『遠の眠りの』の世界～

11月5日（土）

14:00～15:30 1F 講堂にて

講師：谷崎由依先生（福井市出身。作家、近畿大学文芸学部准教授）

聞き手：橋本紘希（当館学芸員）

参加無料・事前受付（電話申込10月5日から、先着順）・定員80名・筆記用具持参



「だるま屋百貨店」と「少女歌劇」に着想を得た長編小説、『遠の眠りの』の著者、谷崎由依先生をお迎えして、執筆時の秘話や作品にこめた思いなどをお話しいただき、作品の舞台となった戦前・戦中期の社会についても迫ります。



## 谷崎由依（たにざき・ゆい）先生プロフィール

1978年福井県生まれ。福井県立藤島高等学校出身。

作家・近畿大学文芸学部准教授。

2007年、「舞い落ちる村」で第104回文学界新人賞受賞。

2019年『鏡のなかのアジア』（集英社）で第69回芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。

同年、「だるま屋百貨店」と「少女歌劇」に着想を得た長編小説『遠の眠りの』（集英社）を出版。

小説のほか、英語圏の作品の翻訳をてがける。

ご来場の際は、マスクの着用およびアルコールによる手指消毒など、新型コロナウイルス感染防止にご協力ください。



福井県立歴史博物館 (0776-22-4675)